

SEIWA 洗浄機、これさえ守れば現場を止めざるべく修理代を節約!

機械に貼付の注意・警告ラベルは
「取説」のエッセンスとSEIWAの想いをこめました。

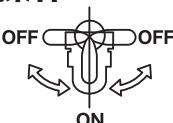
機械は あなたの忠実なパートナー
あなたの洗浄機を末永く大切に!!

忘れずに!

① 注意

燃料コック操作

移動中や停止後は
燃料漏れ防止の為
必ず燃料コックを
閉じて下さい。



② 作業終了時は

水抜き

燃料コックを閉める

キーが OFF になっていることを確認^{セル付きの機種}

③ 日常保管時は

雨水などが入り込まない、湿気が少ない場所に保管する。

できるだけ水平な場所に保管する。

機械の上に物を置かない。また、倉庫などに保管する際はマフラーなどが十分に冷えていることを確認する。

エンジンのガバナやコントロールレバーなどに物が当たらないよう保管する。

冬場はできるだけ凍結しにくい場所に保管する。

忘れずに!

④ 注意

オイルセンサー付

作業中エンジンが停止した場合は、オイルを補充してください。

⑤ 危険



・給油時エンジン停止。
・火気の危険あり。
・給油口に火を近づけないこと。
KW5611GAA
無鉛ガソリン

⑥ 注意



・海水、河川等不純物を含んだ時は使用しないでください。
・2分以上の空運転は避けてください。
・寒冷時は凍結防止のため、水抜きを行ってください。

⑦ 注意

エンジンが始動しないとき、又は急に止まるときは、次のことを確認してください。

【オイルの測り方】毎運転前にオイル量を確認して下さい。

エンジンオイルの確認

※前のオイル交換は必ず行ってください。
タグが剥がれていたり、タグが剥がれていたりとオイルセンサーの操作によるトラブル
発生の可能性があります。

【燃料ストレーナー内の沈殿物を排してください。】

燃料ストレーナーの確認

① ボディ
② ネット
③ ストレーナーカップ
ゴミ、異物、水の混入時は、必ず除去してください。

④ 結露による水滴入時は、キープレーナー内の水も排出してください。

⑤ 水滴入時は、必ず除去してください。

⑥ 水滴入時は、必ず除去してください。

⑦ 水滴入時は、必ず除去してください。

⑧ 水滴入時は、必ず除去してください。

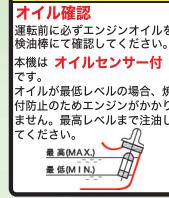
⑨ 水滴入時は、必ず除去してください。

表側



忘れずに!

⑩ 注意



⑪ 注意



⑫ 警告

マフラー高温注意

さわるとやけどをするおそれがあります。

KW56256AA

⑬ 警告

排ガスに注意

室内や換気の悪い所での運転は人体に有害で危険です。

⑭ 危険

火気厳禁

・給油時エンジン停止。
・火気の危険あり。
・給油口に火を近づけないこと。

無鉛ガソリン

KW56256AA

⑮ 注意

エンジンオイル:100 時間毎

洗浄ポンプオイル:200 時間毎

KW56256AA

SEIWA は洗浄機に貼付の注意・警告ラベルで、安心・安全をお届けしています。
これさえ守れば、機械はあなたの忠実なパートナーとして余分なコストをかけずに、
安全に働き、作業効率を上げてくれます。
現場を止めないための取扱説明書のエッセンスが詰っています。ぜひお読みください。

日常の点検

～日々のメンテナンスをしっかり行なえば、機械の寿命もぐ～っと長持ち!!～

使用前に毎回、必ずご確認ください！

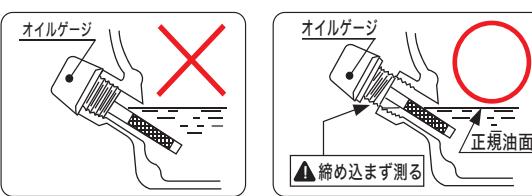
7

⚠ 注意 ⚠

エンジンが始動しないとき、又は急に止まるときは、次のことを確認してください。

エンジンオイルの確認

【オイルの測り方】毎運転前にオイル量を確認して下さい。



※初回のオイル交換は必ず行ってください。

オイル内に金属粉が蓄積するとオイルセンサーの誤作動によるトラブル発生の可能性があります。

燃料ストレーナーの確認

毎運転前に燃料ストレーナー内の沈殿物を排出してください。



5

⚠ 注意 ⚠

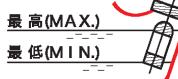
オイル確認

運転前に必ずエンジンオイルを

検油棒にて確認してください。

本機は オイルセンサー付

です。オイルが最低レベルの場合、焼付防止のためエンジンがかかりません。最高レベルまで注油してください。



6

⚠ 注意 ⚠

ラインストレーナー確認

ラインストレーナー付です。
定期的に取り外し、清掃を行ってください。



↑定期的にお忘れなく！

2

⚠ 注意 ⚠

オイルセンサー付

作業中エンジンが停止した場合は、オイルを補充してください。

オイル不足は不具合が起こりやすいため、

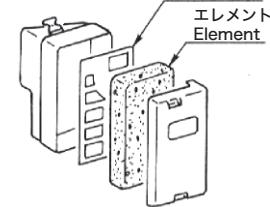
オイルセンサーを付けています。

長く使っていただくために、毎回必ずチェックしてください。

特別掲載
ラベルはありません

エアクリーナーの清掃

エンジン内部のエアクリーナーも定期的に確認してください



エレメントの汚れがひどい時は、エレメントを軽く叩くか内側からエアを吹いてほこりを落としてください。

10

エンジンオイル:100 時間毎

洗浄ポンプオイル:200 時間毎

オイル交換時期もお忘れなく！

動画でチェック！

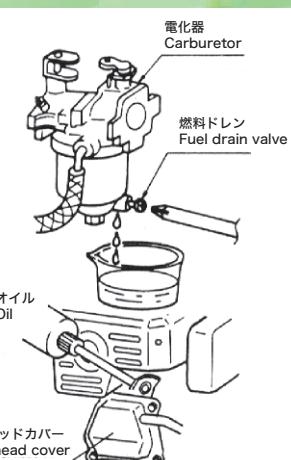


長期保管する時は

～30日以上 使用されない場合～

- エンジンを30日以上お使いにならない時は、燃料変質による始動不良または運転不調にならないように気化器内燃料を排出すると共に、燃料コックより燃料タンクの燃料を抜き、湿気の少ないところを選んで格納して下さい。
- 外面は油のしみた布で清掃します。
- 点火プラグを外してシリンダ内にエンジンオイルを少量（約10cc）注入し、クラクク軸を数回手まわして点検プラグを取り付け、圧縮のあるところまでまわして止めて下さい。

※エンジンの種類により、形状及び方式が異なる場合がありますのでご了承下さい。



これから、新製品・特価情報をE-mailで提供しますので下記宛にご連絡下さい。

<http://www.seiwa.com> E-mail support@seiwa.com

SEIWA 精和産業株式会社

本社/〒136-0072 東京都江東区大島 5-12-7 TEL 03(3638)6911 FAX 03(3638)6921
配送センター/〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348 TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

901296A(PK)2501 0000

●お問い合わせ